

SBD-IR

仕様

品番	SBD-IR
価格	7,850
定格電圧	単相200V±10% 50/60Hz
適用モーター	●インダクションモーターは90W以下（90W使用時は外部抵抗必要） ●レバーシブルモーターは60W以下
許容制動電流	3A以下
制動電流継続時間	約0.4秒
使用温度範囲	-10～50℃
使用湿度	85%以下（結露なきこと）
絶縁抵抗	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間をDC 500Vメガーで測定した値が100MΩ以上あります。
絶縁耐圧	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間に50/60Hz 1.5KVを1分間印加しても異常を認めません。

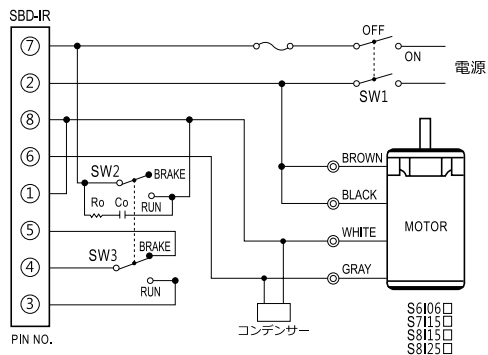
*ブレーキパックの接続方法はモータータイプと出力によって異なります。

- ・6～25W：結線図Aにて接続して下さい。
- ・40～60W：結線図Bにて接続して下さい。
- ・90W：結線図B+外部抵抗（50Ω 20W）にて接続して下さい。

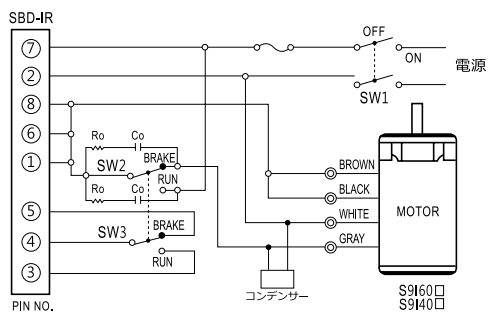
*端子間には高い電圧がかかる所がありますのでご注意ください。

インダクションモーター結線図

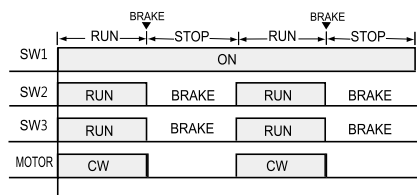
●結線図A（6～25W）



●結線図B（40～60W）



スイッチNo.	スイッチ接点容量	備 考
SW1	AC 250V 5A以上	同時操作のこと
SW2	AC 250V 5A以上	
SW3	DC 20V 10mA	
R：制動電流	50Ω 20W	SR 50H20
Ro,Co（スパークキラー）	Ro= 5～200Ω Co= 0.1～0.2μF 250WV	SK 1202-25



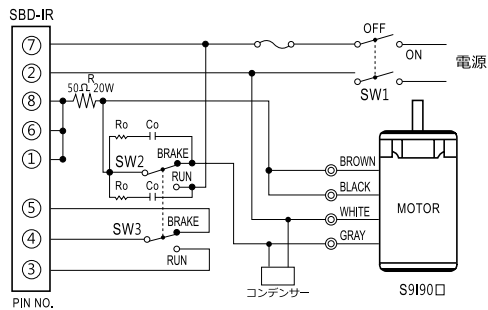
運転/瞬時停止

スイッチSW 2、SW 3を「RUN」に入れるとモーターは回り始め、「STOP」にすると瞬時停止します。制動電流はモーター巻線を約0.4秒間流れ、電源は自動的にOFFになります。

回転方向

結線図はモーター軸から見て時計回り（CW）のものです。反時計回り（CCW）に変える場合はグレーとブラウンの線を入れ換えて下さい。制動操作後0.4秒間は回転方向の切替えをしないで下さい。

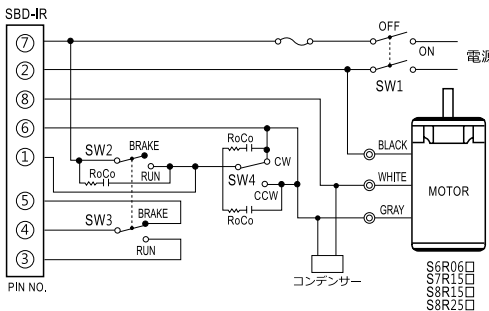
●結線図B+外部抵抗 50Ω 20W（90W）



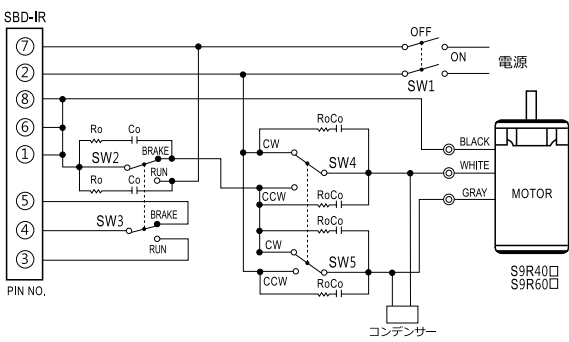
*外部抵抗の容量（20W）は10秒に1回制動する場合の値です。これより短いサイクルの時は更に大きな容量のものをご使用下さい。

レバーシブルモーター結線図

●結線図A（6～25W）

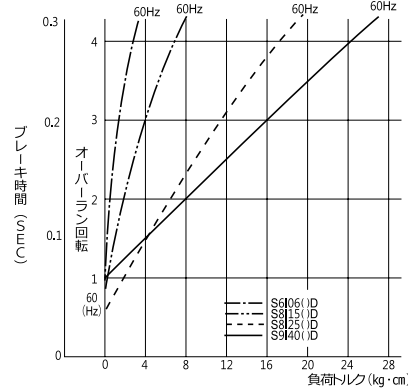


●結線図B（40～60W）



スイッチNo.	スイッチ接点容量	備 考
SW1	AC 250V 5A以上	同時操作のこと
SW2	AC 250V 5A以上	
SW3	DC 20V 10mA	
SW4・5	AC 125V 5A以上	同時操作のこと
Ro,Co（スパークキラー）	Ro= 5～200Ω Co= 0.1～0.2μF 250WV	SK 1202-25

制動特性



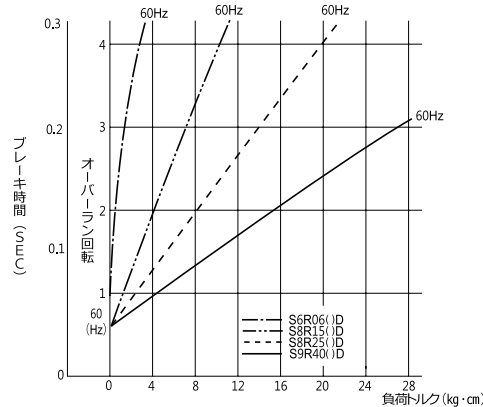
運転/瞬時停止

スイッチSW 2、SW 3を「RUN」に入れるとモーターは回り始め、「STOP」にすると瞬時停止します。制動電流はモーター巻線を約0.4秒間流れ、電源は自動的にOFFになります。

回転方向

結線図はモーター軸から見て時計回り（CW）のものです。制動操作後0.4秒間は回転方向の切替えをしないで下さい。制動時はSW 4、SW 5を必ずCWかCCWどちらかに接続できるようにしておいて下さい。

制動特性



連続運転時の運転サイクルと限界

SBD-IRはインチングなどの短い運転サイクルで使用してもモーターを確実に瞬時停止させますが、5秒以下の短いサイクルで運転/停止を繰り返すとモーター温度上昇を招きます。運転サイクルにかかわらずモーターハウジング温度が90℃以下の範囲でご使用下さい。